



アディクション 百貨店向け新メイクアップブランド「ADDICTION」を導入

～ “普通の美人”から“パワーのある美人”の時代へ ～

メイクの力で幸せを引き寄せる、全く新しいメイクアップブランドが誕生

株式会社コーセーは2009年7月より、百貨店向け新メイクアップブランド「ADDICTION(アディクション)」(27品種108品目)を発売します。「ADDICTION」は、自らの努力で魅力に磨きをかけ、美しくなることによって“幸せな人生”を引き寄せたいと考える現代女性の価値観の変化に着目したメイクアップブランドです。従来の当社に無い独自の価値観と世界観を追求するために、マーケティング上は「KOSÉ」を冠さないブランドとして展開する戦略をとり、大都市圏の百貨店を中心に順次導入していきます。「ADDICTION」を導入することにより、特に都市部の高感度層向けメイクアップ市場におけるコーセーグループのプレゼンス拡大を狙っていきます。

「キレイになりたい理由は、自分に自信を持ちたいから」と答える女性は90%以上

「メイクアップには“人生を変える力”がある」と考える女性は80%以上という結果に

2000年代に入り10年近くが経過し、その間に日本の女性は、格段に美しくなったと言われていきます。その理由のひとつとして、画一的な流行至上主義で没個性になりがちだった90年代とは異なり、自分自身の個性や魅力を客観的に見つめ、メイクやファッションによる自己演出も含めた「外見」を、積極的に他者とのコミュニケーションに生かそうとする意識の高まりが挙げられます。このたび当社が実施した調査(百貨店を利用する女性、20～59歳、n=480)においても以下のことが明らかになりました。

「キレイになりたい理由」には、1位:“自分に自信を持ちたいから”(92.1%)、2位:“幸せになりたいから”(60.7%)を、また「メイクアップでキレイになったことのメリット」として、1位:“自信が持てた”(73.3%)、2位:“前向きになれた(66.1%)”、3位:“積極的になれた(52.6%)”を上位に挙げています。すなわち、メイクアップは「自分に自信を持つため」の手段のひとつと考えていることを裏付けています。また、「外見を磨くことが、幸せへの近道であると思うか」、「メイクアップには人生を変える力があると思うか」という質問に対しては、“そう思う”と“ややそう思う”の合計が、それぞれ75.6%、82.5%にもなっています。以上の調査の結果から明らかになったのは、現代女性は、「外見より内面」といった“建前論”以前に、「メイクアップによって積極的に外見的な美しさを引き出し、自信を持って前向きになることこそ、内面的な美しさや幸せへの近道だと考えている」ということでした。

「パワーのある美人」を目指す消費者の比率が高い大都市圏の百貨店を中心に導入 気軽に新しいメイクアップを体感できる価格設定

「ADDICTION」は、上記の調査でも明らかなように、普通に美人になることでは飽き足らず、幸せを引き寄せるほどの“パワーを持った美人”を目指す、新しい時代の女性たちをメインターゲットにしたブランドです。これまでにない価値と世界観を持つブランドとして、このような意識を持つ消費者の比率が高い大都市圏の百貨店を中心に順次導入するとともに、価格面においてもアイカラー(税込 2,100 円)、リップスティック(税込 2,940 円)というように、気軽に新しいメイクアップを体感したいという女性の声に答え、購入しやすい価格設定をしています。

クリエイティブは、ニューヨークで活躍する日本人メイクアップアーティスト「AYAKO」氏 成功や名声を手に入れた超一流のセレブリティたちを支えるエッセンスを凝縮

「ADDICTION」の導入にあたっては、世界の超一流のセレブリティたちのメイクアップを手掛け、ニューヨークを拠点に世界で活躍する日本人メイクアップアーティスト「AYAKO」氏をクリエイティブディレクターとして迎えました。商品開発・メイクアップ提案からブランド戦略に至るまで総合的なディレクションを受けることで、世界を舞台に成功や名声を手に入れたセレブリティたちを支えるメイクアップのエッセンスが「ADDICTION」に余すことなく込められており、現代の女性たちのインサイトを満たすメイクアップブランドに仕上がっています。

AYAKO プロフィール

New York 在住メイクアップアーティスト。

1990 年より、New York をベースに雑誌のファッション、ビューティのエディトリアル、コスメティクスやファッション等の広告、NY、Paris、Milan、London、Tokyo でのコレクションで幅広く活躍。彼女の深い知識と才能は、Richard Avedon、Steven Klein、

Karl Lagerfeld、Annie Leibovitz、Michael Thompson など、多くの著名な写真家とのコラボレーションを実現。

また Naomi Campbell、Penelope Cruz、Hilary Swank、Alicia Keys、など、セレブリティ達のファンも多く、彼女がメイクアップを担当すると、オスカーやグラミーでは必ず受賞するというジンクスまで語られている。



「ADDICTION」商品概要

・メイクアップ化粧品(17 品種 98 品目) : 1,200~4,500 円/税込 1,260~4,725 円

・化粧雑貨(10 品種 10 品目) : 200~6,000 円/税込 210~6,300 円

※代表商品(中心価格帯)

アイカラー(全 33 色) 各 2,000 円/税込 2,100 円

リップスティック(全 17 色) 各 2,800 円/税込 2,940 円